令和7年4月13日執行

日野市長選挙選挙公報

日野市選挙管理委員会

こがそうし 古賀壮志

無所属 47歳

正々堂々 誠の新時代

今は時代の変わり目です。政治の信頼回復は言うまでもなく、物価高対策、少子高齢化、デジタル化や気候変動を乗り越えることのできる日野市を次世代に受け継がなければなりません。

私は市議会議員として5期19年間、現市政を一番身近で見てきたからこそ、新しい日野市のために必要なことを見極められます。

今、日野市に必要なことは『**リセット・再起動**』です。生まれ育った日野市のために、正々堂々と日野市の新時代を切り開く決意です。私にあなたの一票を託して下さい。

古賀壮志

古賀壮志 優先政策③本柱

◇真面目に生きている人に損をさせない政策
◇お金のかからない政治を実践

①市民の生活を物価高から守る

市民・事業者のガソリン・光熱水費の負担を減らす財源、現役世代・子育て世代にも届く給付金事業、QRコード決済還元セール、国保の国庫支出金の増額を国や都とともに目指す。都と市で連携した奨学金返済支援を。

②健康で幸福度の高いまちに

医療の充実を図りつつも、そもそも病気にかかりにくい基礎体力の維持向上のため、健康体操・文化スポーツ活動支援などのフレイル予防事業を拡充。すべての若い世代やカップルが自身の健康や将来設計を意識できる教育・社会環境づくり。不妊治療支援。市立病院での無痛分娩や出産サポートを。

③豊かで心安らぐ生活を

日野の四季と豊かな自然を実感できるように緑と水の整備計画を市民と共に策定。緑地公園の整備・樹木維持管理も進める。新たな企業からの排熱・CO_2排出・電力増加には地域住民との対話と配慮を進め、新技術導入企業の連携支援。

世代交代 重点⑦策

1. 福祉の課題に効果的なアプローチを
2. 不登校児童が自己成長の道を歩めるまちに
3. 市民優先の大きなまちづくりへの挑戦
4. 市民が輝く芸術文化とスポーツ先進都市
5. 自然災害と気候変動異常気象への備えを
6. ペット先進都市日野に
7. DXで市民に利便性と市役所業務の効率化

プロフィール

◇昭和52年日野市旭が丘生まれ。市立三小、大坂上中、桐蔭横浜大学法学部法律学科。
◇郵便局勤務、陸上自衛隊予備三曹、都議会議員秘書。
◇平成18年日野市議会議員当選(5期19年)。日野市議会では市議会議長、監査委員等。地域活動では日野青年会議所副理事長等を歴任。防災士。◇家族は配偶者と一女一男。
◇趣味は週末のランニング、ラジオ体操、空手道。

▲政策はこちらで

青年市長誕生へ
夜明けを待つ日野市民の会

Pink Ribbon
大切な自分のために。2年に1度は検診を。
いじめ撲滅 拉致被害者解決

夜明けを待つ日野市民の会はピンクリボン運動とブルーリボン運動を応援しています。

市議5期19年 前議長
47歳
日野で生まれ育った2児の父

教育・子育て全力応援、地域経済を元気に

市民の税金4億円を返還させました

私は市議会議員として、元副市長による区画整理の補助金詐欺など不正問題を追及し、市民とともに裁判を起こして4億円の税金を取り戻しました。市長として市民に隠しごとをすることなく、誰もが安心して住み続けられる日野市をつくります。

あるが精一

4年間で実行します!

① 学用品・修学旅行等の保護者負担をゼロに(4.7億円)
② 保育園の給食無償化(3.5億円)
③ 夏休み等希望する子どもに給食を提供

物価高騰対策を直ちに実行します!

① 350の介護事業所に緊急財政支援
② 小規模事業者の下水道料金を10%引き下げ
③ 困窮世帯にお米券を支給

詳しい政策は公式サイトへ

推薦します
世田谷区長 保坂展人　杉並区長 岸本聡子　衆院議員 有田芳生　都議会議員 清水とし子

改革1 税金は市民の暮らしのために

○さわやか体操の「3年卒業」は撤回、高齢者食事宅配サービスの値上げを中止、補聴器補助額を引き上げます
○障害者雇用促進、通勤にガイドヘルパーをつけます。
○校舎の雨もり改修、学校図書館司書の1校1名配置、フリースクールを支援します
○地域包括支援センター、介護事業所を支援します
○市発注の仕事を担う労働者の報酬引き上げます

改革2 ルールと合意で住環境を守る

○データセンターなど大型開発は住民の合意形成と日野市のルールに従うことを開発業者に求めます
○ごみ減量、循環型社会、気候変動対策の促進で、「緑と清流」のまちをつくります
○人権に配慮した災害避難計画の具体化、ミニバスなど公共交通を充実させます。

改革3 不正を許さず、クリーンなまちを

○あらゆる差別、ハラスメントをなくします
○市民の要望、課題の解決を検討する市民会議を開催します

ATTENTION!
「お金がない」はガマンを押しつける口実です！日野市の決算は連続黒字、2023年度は多摩トップクラスの42億円の黒字。一方で市民一人当たりの教育費はお金がないと削りに削って多摩26市中24位。

あるが精一（せいいち）

プロフィール

1959年、長野県辰野町生まれ。名古屋大学理学部卒、沖電気工業(当時)入社。2014年日野市議(3期)、前回市長選挙で1685票差で惜敗。

あなたの人生にYES!

つくろう!安全と安心なまち

災害避難所改革は喫緊の課題です。
雑魚寝の解消、トイレの備蓄、ペット同伴避難。他にも共助を育む体制も充実しましょう。
市立病院を中心とした医療体制の充実・確保、地域防災力の強化など、市民のいのちと財産を守ります!

くらしを守る!インフラを強く

物価高騰対策で市民生活を守ります!
3・4・24号線の工事再開、下水道などハード面の充実、老朽化対策にも、計画的な投資をします。
公共施設の再編には、市民の声が欠かせません。声を聴き、合意形成を進め、まちの価値を高めます!

このまちで働く、生きる

市民のしあわせは、まちのチカラです。DXの活用、AIの発展、この変化を柔軟に受け入れ、多くの100年企業を育てます。
飲食店を含めた市内事業者は財産です。まちの「にぎわい」を生み、地域経済を強くします。スタートアップも支えます。医療・農業・介護・環境は成長のタネです。

チルドレンファースト

こどもは毎日が挑戦の連続、可能性の宝庫。こどもや若者の夢や希望に寄り添い、そっと背中を支え、信じ続ける。
育ち・学びを支え、居場所をつくり、その羽ばたきを社会全体で祝福する。
一緒にチルドレン・ファーストの社会を実現しましょう!

未来へつなぐ!健幸経営

長引く「財政非常事態宣言」により、市民や職員の未来志向にブレーキがかかりました。宣言の「早期解除」と、部門連携・歳入基盤強化策に真正面から取り組み、市民・職員・財政が共に健幸であるまちを実現します。
未来への投資に資する事業を紡ぎ続けます!

咲かせよう!日野の魅力

賑わいと笑顔があふれるまちづくりこそ、市長の役目。
合唱のまち日野、文化・藝術。インバウンドも、まだまだ伸びしろ大。未開拓のアニメコンテンツやアーティストとの連携も期待大。「スポーツには社会を変える力がある」まちの魅力と希望をつくります!

みどりと環境の先進都市を!

再生可能エネルギー事業を加速。水素エネルギーや蓄電池の活用など、脱炭素・循環型社会の実現を目指します。みどりと清流を守り、都市農業を保全。豊かな環境を未来へ受け継ぐため、ごみ排出の少ないまち日本一(※)・日野!を発展させましょう! (※)環境省令和4年度における全国の一般廃棄物の排出及び処理状況等の調査結果を参照

生きるを支える、支えあう

私は、交通・がん・災害・自死遺族たちに寄り添い、障がいや不登校・認知症など、困難を抱える人々の声を聴いてきました。一方で、支え手の方々の困難さにも向き合ってきました。包摂的な生きる支援は、この社会への信頼を高めます!

最終街頭演説会 4/12(土) 13:00 高幡不動駅南口／15:00 日野駅前ロータリー／18:00 イオンモール多摩平の森前

菅原直志（すがわらなおし）

無所属 57歳

政治の仕事は、市民の人生を肯定すること。そのために、知恵を出し合い、汗をかく。どんなことがあっても、市民を守る。ひとりひとりを信じ、その可能性を最大限に引き出す。
それが、私の仕事です。

■岩手県一関市生まれ57才 ■大学入学と同時にあしなが学生寮「心塾(日野市)」で生活 ■私立文教大学卒 ■20才、ブラジルアマゾンにて日本語教師として人生修行 ■23才、新日鐵化学㈱に入社 ■25才、日野市議会議員に当選、以後6期連続当選 ■49才、東京都議会議員に当選、以後2期連続当選 ■都民ファーストの会東京都議団政調会長代理として、政策立案を主導する ■第28代 日野市議会 議長 ■家族:妻と娘、マルチーズ(犬)

菅原直志ライフストーリー

SNSリンク用

●連合東京 ●東京都医師政治連盟日野支部
●南多摩薬剤師会政治連盟日野支部 ●日野市歯科医会
●東京都獣医師連盟 ●東京都社会保険労務士政治連盟
(3月24日現在)

たくさんの方々が菅原直志さんを応援してます

日野市長選挙

投票日4月13日(日)
投票時間午前7時から午後8時まで

この選挙公報は、日野市議会議員及び市長選挙公報発行に関する条例第4条第1項の規定により候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。